

なぜ今、経営戦略が必要か

時代の変化に応じたマインドセットが必要！

- 府職員自らの意識改革
- 市場・企業ニーズに応じた施策立案

○大阪・関西を取り巻く社会経済情勢が変化

- ・あらゆる領域で進むグローバルネットワーク化
- ・第4次産業革命(AI・IoT、デジタル化、データベース化…)の進展
- ・SDGsの実現に向けた国内や世界各国の動き
- ・観光インバウンドの増加による府内消費の拡大
- ・アジア諸国の急速な経済成長・技術力の向上
- ・2025年万博の開催地が大阪・関西に決定
- ・自動走行・空飛ぶ自動車、キャッシュレス社会への流れが始動
- ・人口減少、国内市場の縮小
- ・人手不足の顕在化
- ・止まらない東京一極集中
- ・急がれる低炭素社会の実践
- ・不透明な世界経済情勢
- ・社会インフラの老朽化 等

○国、関経連、大阪府・市が経済目標を設定

- ・国：名目GDP600兆円 …日本再興戦略2016
- ・関経連：2府4県のGRP100兆円(目標年度:R2) …提言「名目GDP600兆円経済達成に向けて」
- ・大阪府・市：実質成長率年2.0%(目標年度:R2) …大阪の成長戦略

(目安として上記目標数値をベースに商工労働部で試算)

<府内総生産>

○名目GRP：6兆円増加 <39.1兆円(H27) ⇒ 45.3兆円(R2)>
・実質成長率年2.0%から算出(物価変動の影響を加味)

<労働力、労働生産性>

○就業者数：32万人増加 <470万人(H27) ⇒ 502万人(R2)>
・就業率を全国並みに上昇

○労働生産性：年1.6%増 <833万円/人(H27) ⇒ 903万円/人(R2)>
・労働生産性(=GRP/就業者数)を、70万円/人ほど上昇

H27県民経済計算
確報値(2008SNA、
平成23年基準)等を用いて試算

2020年に向け、めざす大阪産業の姿

グローバルなビジネス展開と国際競争力の向上で アジアの中で確たる地位を占めるOSAKAへ!

○めざす姿 ～2025年万博を契機とした一層の発展をめざして～

- ・頑張る府内中小企業やベンチャー企業が、積極的に海外との取引を行いアジアの成長を取り込んでいる
- ・外国企業が、Made in Japanに代表される優れた製品や高い技術等を有する府内中小企業に積極的な投資を行っている
- ・大阪産業の成長に向けて、ライフサイエンス、新エネルギー(水素・燃料電池、蓄電池)分野に多くの府内中小企業が参入している
- ・新たな製品・サービスの創出や労働生産性の向上に向け、あらゆる産業分野において、AI・IoT、ロボット等が導入されている
- ・雇用のミスマッチが改善されるとともに、女性・若者・障がい者・高齢者・外国人がいまきと活躍している

戦略

重点1

グローバル化なくして成長なし! 成長の機会を見逃さない!

～ アジア・世界に開かれた都市 ～

- 海外との取引を志向する有望企業の掘り起こしや民間のネットワークとの協働など「大阪グローバルメソッド」を確立し、府内中小企業のグローバル化のための伴走支援を強化します
- 今後の高成長が期待されるベトナム・タイ・インド(チェンナイ中心)や、ライフサイエンス・新エネルギー分野で連携できる欧米など、府内企業にとって多くのビジネスチャンスが見込める地域・分野を絞り、戦略的・集中的な支援を行います
- アジアをはじめとしたグローバル化支援策の企画立案に活かすため、まずは企業のアジアにおける業務統括拠点等が集積するシンガポールから、グローバルビジネスに関する情報を取得します
- 府内への積極的な投資を呼び込むため、JETROやO-BICなどの支援機関との連携を含め、効果的な対日投資促進施策を構築します 等

重点2

あらゆる分野でイノベーションを!第4次産業革命の波に乗る!

～ イノベーション都市 ～

- あらゆる分野において、オープンイノベーションや産学官連携などを進め、中小企業の活躍の幅を広げます
- 新エネルギー分野では電池(水素・燃料電池、蓄電池)分野に、ライフサイエンス分野では、彩都、健都、中之島の拠点形成に努めるなど、創薬、健康・医療、再生医療分野に注力します
- ビジネスマッチングや成長・発展を後押しする制度融資などにより、中小企業の生産、サービス等の現場に、AI・IoTなど第4次産業革命関連技術の導入を促進します
- 有望起業家の発掘、支援やグローバルベンチャーエコシステムの構築、ファンドとの連携により、新たな社会的価値を生み出す企業の増加を図るとともに、イノベーションの担い手となるチャレンジする人材を支援します
- 中小企業経営者の円滑な事業承継を推進するため、M&Aをはじめとする事業承継ニーズへの的確な対応とともに、後継者の発掘・育成支援にも取り組むなど、経営者にしっかり寄り添った伴走支援を商工会議所等を中心に実施します
- 2025年万博のテーマである「いのち輝く未来社会」の実現に向け、ライフサイエンス産業や、新たな技術・サービスの創出に資する実証事業等に関する各種施策を一層進めます 等

重点3

大阪は人財の宝庫! その幅広い活躍を成長につなげる!

～ ダイバーシティ都市 ～

- 女性、若者、高齢者、障がい者など多様な人材の活躍に向け、OSAKAしごとフィールドを軸に、求職者の個々の状況に応じた適切な就職支援を行います
- 中小企業の人材確保に向け、関連業界と連携し、魅力ある職場づくりや効果的な情報発信、求職者の職種志向の拡大・転換等に取り組めます
- 一極集中が進む東京圏への人材流出を防止するため、金融機関や関西の大学等と連携し、大阪・関西への就職を促進します
- AI・IoTなど第4次産業革命に対応できる人材の確保・育成に取り組むとともに、グローバル人材や外国人留学生に関しては府内企業との交流を進め、その活躍を促進することにより、企業の成長を支援します
- 国、労働団体、経済団体等と連携し、いわゆるブラック企業の撲滅や「働き方改革」の促進に取り組めます 等

施策立案の基本姿勢

- ◆市町村、国、広域連合、経済団体、産業支援機関等と、適切な役割分担の下で連携・協働
- ◆大阪産業局とともに、中小企業支援をより効果的に推進
- ◆職員一人ひとりの意識改革とたゆまぬ自己研鑽(資質の向上)
- ◆各施策の目的にふさわしいアウトカム目標を設定し、PDCAサイクルを確立